

広 報

拓北あいの里

題字 長 尾 由 紀 子

第 84 号

発行日 令和7年9月1日

発 行 拓北・あいの里連合町内会

北区あいの里1条6丁目 拓北・あいの里まちづくりセンター
TEL 778-2355発行責任者 拓北・あいの里連合町内会会長
長 尾 由 紀 子編集責任者 拓北・あいの里連合町内会広報部長
三 谷 英 男

令和七年度 拓北・あいの里連合町内会

総会及び交流会の開催

5月17日(土)に地区センター集会所で総会が開催されました。

総会は午後2時から委任状を含む町内会代表と連町役員の計64名の参加で行われました。

冒頭、長尾会長から忌憚の無い意見により2年任期の締め年を進めていきたい旨の挨拶がありました。

その後、議長にあいの里4条6丁目町内会の今島会長を選任して審議に移り、前年度事業報告・決算報

告・監査報告に続き、長尾会長から連町会費として単町が納めている1世帯当たり130円の経緯の説明があり、3報告は拍手で承認されました。

連町創立30周年記念事業を含む本年度事業計画案・予算案、連町個人情報取扱規約案の3議案は拍手で承認されました。

連町活動の広報を含めたICTの展開に質問があり、事業部長が現状と方向性について回答しました。

議事終了後、大坂副会長からまちづくり委員会の近年の活動について説明があり、総会を終了しました。

その後、多目的ホールで、永年役員表彰に続き交流会が開催されました。

連町関係者に加え、各界から計72名の皆さまが参加、佐藤北区長の御来賓挨拶、田村市民部長の祝杯で祝宴に移りました。

爽やかな5月の夜、ビールサーバーは大好評で、各団体代表のテーブルスピーチもあり、参加された皆さまの和気あいあいの交流の場となりました。

最後に乾杯の挨拶に立たれた高橋地域振興課長の乾杯のご発声により、参加者一同熱い思いで杯を上げ、宴を締めくくりました。



交流会の様子

出合い、ふれあい、地域の愛
皆さんと会える日々に感謝

拓北・あいの里連合町内会会長 長尾由紀子

微力な私ですが、皆さまのお力添えを頂きまして、会長職、2期目の折り返し点を迎えさせて頂きました。

今年度は私共に取りまして、特別の年度で有り、記念すべき30周年を迎えます。

諸先輩のご苦労された道

のりを振り返り、周年行事を新年交礼会と併せて、拳行の予定をして居ります。

また気持ちを新たに、次の時代に向かって「防災」「防犯」「福祉」に強い安全・安心なまちづくりを、地域の皆さんと共に、取り組んで参りたいと思います。

今年5月、顧問の伊藤昭さまご夫婦が10日の間に、続いてご逝去され驚きと悲しみで、まだ戸惑って居ります。

伊藤顧問は穏やかな明るい方で、特に達筆な特技を持ち賞状や横断幕を、一手に引き受けてくださり大助かりでした。心より感謝を申し上げご冥福をお祈りいたします。

予測不能なお別れを経験

し、皆さんとお会いできる日々に感謝し「人と緑が調和するやさしく支え合うまち 拓北・あいの里」をイメージフレーズとし、小さな子から高齢者まで障がいがある人も無い人も、安全・安心に暮らせる街を目指して、誠心誠意取り組みで参る所存でございます。

地域の大勢の皆さまの益々のお力添えを、何卒宜しくお願い申し上げます。

令和7年度 一般会計予算書

自 令和7年4月1日

至 令和8年3月31日

【収入の部】

(単位：円)

科 目	前年度決算額	本年度予算額	増 減	摘 要
前 年 度 繰 越 金	3,605,134	3,889,673	284,539	
会 費	1,509,040	1,474,330	△ 34,710	49町内会11,341世帯×130円
助 成 金 ・ 交 付 金	5,790,480	5,673,580	△ 116,900	
連合町内会助成金	1,482,960	1,450,920	△ 32,040	均等割 90,000円 世帯割 1,360,920円
単位町内会助成金	3,974,080	3,882,660	△ 91,420	基準割 934,000円 世帯割 2,948,660円
特別事業助成金	250,000	250,000	0	まちづくり活動（広報・防災）ほか
日 赤 等 助 成 金	83,440	90,000	6,560	日赤、健康を守る集い活動費ほか
雑 収 入	125,232	102,417	△ 22,815	
広 告 料	100,000	100,000	0	広報誌広告協賛金
そ の 他	25,232	2,417	△ 22,815	預金利息ほか
収 入 合 計	11,029,886	11,140,000	110,114	

【支出の部】

(単位：円)

科 目	前年度決算額	本年度予算額	増 減	摘 要
会 議 費	187,858	200,000	12,142	市、区、外部団体、諸会議費ほか
事 務 管 理 費	161,710	200,000	38,290	コピー保守、封筒、切手、用紙ほか
渉 外 費	369,612	400,000	30,388	各種団体総会、行事、会議ほか
事 業 費	1,672,660	3,940,000	2,267,340	
役 員 活 動 費	355,000	350,000	△ 5,000	連町役員活動費
総 務 部 活 動 費	167,896	200,000	32,104	総会、交流会、諸会議室使用料、通信費ほか
事 業 部 活 動 費	14,324	2,080,000	2,065,676	30周年記念事業・ICT事業事務経費ほか
広 報 部 活 動 費	699,182	730,000	30,818	広報誌年2回発行ほか
社会福祉部活動費	41,603	50,000	8,397	福祉活動（社協・民児協等との連携）ほか
環 境 部 活 動 費	25,014	50,000	24,986	クリーンさっぽろ研修会・樹木検討委員会活動費
防 災 部 活 動 費	156,020	200,000	43,980	防災訓練、研修会ほか
防犯交通部活動費	181,141	200,000	18,859	防犯交通活動費ほか
厚 生 部 活 動 費	32,480	80,000	47,520	健康増進及び各種募金活動ほか
まちづくり等対策費	8,008	30,000	21,992	まちづくり対策費ほか
慶 弔 費	0	50,000	50,000	香典・お見舞いほか
助 成 金 ・ 協 賛 金	541,000	550,000	9,000	地域諸団体助成金・協賛金ほか
単位町内会助成金	3,974,080	3,882,660	△ 91,420	基準割 934,000円 世帯割 2,948,660円
負 担 金	202,255	250,000	47,745	防火委員会、防犯協会、道町連年会費ほか
雑 費	23,030	5,000	△ 18,030	振込手数料ほか
予 備 費	0	1,632,340	1,632,340	
支 出 合 計	7,140,213	11,140,000	3,999,787	
次 期 繰 越 金	3,889,673	0		
総 計	11,029,886	11,140,000	110,114	

令和7年度

拓北・あいの里

連合町内会役員

顧問	松井 正彦（あいの里東公園）
相談役	近藤 幸一（ひまわり団地南）
会長	長尾由紀子（あいの里Cステージ）
副会長	大坂 登（ひまわり団地中央）
副会長	木村 聡（クリーンリバーあいの里Aステージ）
副会長	三谷 英男（ひまわり団地西）
兼広報部長	
総務部長	柴田 登（あいの里2条4丁目）
会計部長	佐藤 清（あいの里3条7丁目）
事業部長	佐藤 信幸（あいの里3条10丁目）
社会福祉部長	下館 繁良（拓北パレス）
環境部長	増田 弘（南あいの里）
防災部長	新田 義廣（拓北1条）
防犯交通部長	小野 爵亘（あいの里1条3丁目）
厚生部長	住友 節子（あいの里2条3丁目）
厚生部副部長	中野 裕子（あいの里4条5丁目）
監事	五十嵐淳一（あいの里エスパシオ）
監事	安藤 昭一（拓北はまなす）

拓北・あいの里連合町単位町内会長（令和7年7月1日現在）

①	坂東 忠幸 本村第二 木村 哲 こぶし 新田 義廣 拓北1条 金森 大介 拓北ミズナラ 永田 隆一 グリーンピア篠路北団地 下館 繁良 拓北パレス 武田喜市郎 拓北大野地 六戸 憲二 拓北ナナカマド	②	真鍋 俊彦 ひまわり団地東 三谷 英男 ひまわり団地西 大坂 登 ひまわり団地中央 三浦 紀 ひまわり団地南 前田 繁博 ひまわり団地北 菊池 健一 興産社 安藤 昭一 拓北はまなす 清水 房江 市営住宅拓北団地 後藤 秋正 あいの里すぎのこ 川口 陽平 あいの里ピアプレイス	③	加藤 学 あいの里1条3丁目 長岡 正一 あいの里1条4丁目 高倉 司 あいの里2条2丁目 藤木 達夫 あいの里2条3丁目 柴田 登 あいの里2条4丁目 堀田 孝徳 あいの里3条2丁目 岡崎 達也 あいの里西 窪田 静 あいの里3条4丁目 鈴木日出夫 あいの里4条2丁目 畠山 勝美 あいの里4条3丁目	④	伊澤真奈美 あいの里4条4丁目 藤井 弘志 山口 山下 柳子 あいの里Cステージ 浅沼 由成 コロナードあいの里 小野田陽子 コロナードあいの里Ⅱ 木村 聡 クリーンリバーあいの里Aステージ 本間 哲也 クリーンリバーあいの里Bステージ 五十嵐淳一 あいの里エスパシオ 阿部 将之 あいの里3条5丁目 渡邊 寛 あいの里4条5丁目 今島 昭 あいの里4条6丁目 相良 陽子 中銀あいの里 石井 薫 あいの里2条5丁目 小川翔太郎 あいの里3―6ハーモネータウン	⑤	伊藤 将行 あいの里1条7丁目 石川 実 あいの里中央 勝毛 孝志 あいの里東 佐藤 信幸 あいの里3条10丁目 高岡 尚司 福移 増田 弘 南あいの里 佐藤 清 あいの里3条7丁目	総務部長 事業部長 環境部長 会計部長
---	--	---	---	---	--	---	---	---	--	------------------------------

○はブロック名です

拓北・あいの里連合町内会

創立30周年記念事業の

これまでの経緯（報告）

平成8年4月に「拓北・あいの里連合町内会」を創立し30周年の節目の年を迎えることになりました。皆様とこの記念すべき節目を祝い、これからのまちづくりに向けて更なる一歩を踏み出すことを目的とし、昨年7月に連町役員と地区の有志や歴史に詳しい方など25名からなる実行委員会を発足しました。

基本テーマを「30年の足跡を確かめ、さらに翔（はばた）くための途を拓く」とし、また記念誌名を10周年の「愛 みつめて拓く」から「愛 みつめて翔く」と変革し、意義ある記念事業の準備を進めているところです。

事業の内容は①式典・祝賀会②記念誌の発行等を考えているところです。

①式典・祝賀会は、令和8年1月7日（水）18時から

式典開始しその後別室にて祝賀会を開催する予定です。具体的な式典・祝賀会のプログラムは現在計画中です。個人負担費用は1名様7,000円となります

が、個人の出席申込も可能です。

②記念誌の発行は、30年の歴史、地元住民からの寄稿、町内会・各種団体からの寄稿、小中学生からの寄稿、地元有志による座談会の様子等々を掲載予定です。

これら記念事業の趣旨をご理解のうえ、町内会、



創立30周年記念座談会の様子（R7.6.26）

令和七年度 第一回単位町内会長会議開催

第一回単位町内会長会議が7月19日（土）午後2時から地区センター多目的ホールにおいて29町内会33名の参加で開催されました。

長尾会長からの挨拶の後、高齢者等相談支援機関の北区第2地域包括支援センター・拓北・あいの里支所、障がい者相談支援事業者相談室ばら、介護予防センター茨戸の代表から事業紹介と挨拶がありました。

木村副会長からの連町創立30周年記念事業の進捗状況報告に続き各部から活動計画の説明がありました。

【各部等からの報告内容】

総務部

①除排雪に関する意見要望の提出依頼

②福祉除雪説明会の開催及び福祉除雪協力員募集の協力依頼

③町内会向け個人情報取扱規約例の紹介

④今後の会議・行事等日程広報部

①今年度の編集委員会構成
②今年度の広報誌発行計画

社会福祉部

①「みんなで歩こう会」の予定及び内容紹介

環境部

①今年度の樹林整備計画

②ボランティアによる公園の設備整備計画

防犯交通部

①北署・あいの里交番管内犯罪及び交通事故発生状況

②「防犯ボランティア活動・くらしの安全対策ハ

ンドブック」の紹介
まちづくりセンター

①7月2日開催の雪対策審議会の資料提供

単位町内会長会議は以上で閉会し、参加町内会長のうち、「札幌市65歳以上世帯名簿」取扱研修未受講の10名の会長を対象に、2階福まちで、北区社協の当地区担当職員池田舞奈氏による研修を行いました。

区社協の佐藤事務局長、佐竹同次長、長尾連町会長、柴田総務部長が立ち会い、参加会長から研修の意義等の質問もあり、共通の理解を深めることができました。

あいの里の樹木を 安全・安心なものに

(環境部樹木検討委員会)

今年度の樹林整備計画 実施結果

今年度は次の地区を選定し施業を開始しています。

【2025年度施業地区】

・茨戸福移通

あいの里1条4～6丁目

(6月中旬～)

・あいの里循環通①

あいの里2条～4条1～

2丁目(秋頃予定)

・あいの里循環通②

あいの里2条～3条6～

7丁目(秋頃予定)

本樹林整備計画は、2月の単位町内会長会議でお知らせしたとおり、当初の10年計画を1年前倒しで、2027年度に完了する見込みとなっています。

2016年度から取り組んでいた樹林の維持管理計画ですが、当初は風倒木に

なりやすいパラソルアカシアの扱いを土木センタースタートしました。あいの

里地域の当初開発計画では、段階的に間引きをする方向で進める計画だったものが、森林保護の機運が世の中で高まり、「伐採＝悪」と見られるようになったことから、段階的な整備計画は頓挫してしまいました。

結果として密集した部分は大きく成長した部分や、大きく成長した部分が多くなり、落ち葉による生活環境の悪化、苦情の増加にもつながっていきました。

一方で、樹を守るべき増やすべきとの意見もありましたが、後者はマンション住まいで実害のない住民であつたため、これまでの整備では困っている住民の意見を優先させてきたところです。

この経過を改めてなぞってみると「適切な管理」がいかに大事であるか感じるところです。

計画完了後は維持管理フェーズに入りますが、地域でもできる事はやりたいと思います。

「北海道医療大学」 移転の状況について

北海道医療大学は、学生の確保など経営上の理由により2028年度末までに北広島市への移転を目指しており、同大学病院及び包括ケアセンターについては現時点では具体的な方針は決定しておりません。

連合町内会としては、これまでの大学側の説明や少子化などの状況を踏まえると、大学の移転はやむを得ないものの、大学病院や地域包括ケアセンターはこの地域にとって不可欠な施設であることから、両施設の機能の維持・継続を求める要望書を地区社会福祉協議会会長、地区民生委員・児童委員協議会会長との連名で昨年8月に大学に提出しております。

現在大学は2026年3月を目安として対応を検討しているところですが、連合町内会としても適宜同大学と情報共有や意見交換を行っていく予定です。

着任ご挨拶

まちづくりセンター所長

佐々木俊晃

4月にまちづくりセンター所長に着任した佐々木です。早いもので着任5か月が経ちましたが、地域の皆さまにはいつも大変お世話になっております。特に今年は国勢調査をはじめ地域の皆さまのお力を借りる機会が多く、大変感謝しております。

さて、私は新琴似在住で毎朝JRを使って通勤していますが、車窓から見える景色、特に伏籠川を越えた直後の自然豊かな景色にいつも癒されています。

また、まちセンに着けば親切で穏やかな方が多く、街並みもきれいですし、大変魅力的で住み良い地域だと日々ちよつと感動しております。

こんな素敵な拓北・あいの里地区は町内会をはじめ、これまで地域に関わってきた団体・皆さまが創り上げてきたものですし、その一員になれたことを大変嬉しく思っております。どうぞよろしくお願ひします。

拓北地域町内会連絡協議会

今年度総会は7月開催

今年度の総会是他行事との日程調整により7月5日の開催となりました。

総会には、10の町内会から17名の参加があり、報告事項・議案事項ともに承認・賛成多数で全て原案通り可決されました。

令和7年度においても、連町まちづくり委員会拓北部会との連携・協調・安全な地域づくりと相互理解の促進

等、今年度も重点的に取り組むとともに、各町内会（自治会）間で活動の情報交流を積極的に行っていくことが確認されました。

今年度も、本会の基本方針『地域町内会相互の連携と協調及び安心と活力ある暮らしを支える地域づくりの推進』に努めていきたいと考えます。

《役員体制》

会長	大坂 登	留任
副会長	安藤昭一	留任
事務局長	三谷英男	留任
事務局次長	下館繁良	留任
会計	真鍋俊彦	留任
監査	新田義廣	留任

あいの里町内会長連絡協議会

令和7年度の活動について

令和7年度あいの里地区町内会長連絡協議会定期総会が6月29日午後6時から拓北・あいの里地区センター2階集会所で会員33町内会中、出席20町内会（委任状提出11町内会）で開かれました。

全体の流れでは、6年度の活動及び決算報告並びに7年度の計画及び予算案について、活動の活性化に伴う効果的な予算執行を求める意見があり、活動計画に反映させることで6年度報告・7年度計画案はそれぞれ全員の拍手で承認・賛成されました。

新役員体制は次の通り。

会長	渡邊 寛
副会長	佐藤 清
事務局長	木村 聡
事務局次長兼会計担当	柴田 登

会計監査	鈴木日出夫
	増田 弘
	伊澤真奈美

総会終了後、長尾連町会長、佐々木まちづくりセンター所長を交え、意見交換会が行われました。

北区クリーンさっぽろ

令和7年度定期総会及び

令和6年度清掃ボランティア実績者表彰

6月18日（水）札幌サンプラザ金枝の間に令和6年度清掃ボランティア実績者表彰が札幌市環境局清掃事業担当部長の沼田様をお迎えし開催されました。

長年にわたり地域の環境美化、環境衛生、ごみの減量、リサイクルの推進に積極的かつ継続的に尽力されている方々の長年の功績をたたえ、とともに「クリーンさっぽろ」の実現に向けた意識の高揚を図るために

実践してきた個人3名の方々に表彰状と記念品が授与されました。

表彰式の後、令和7年度定期総会が開催され、報告事項、審議事項とも承認されました。

その後推進員研修会で「次世代につなぐ地球環境」のテーマで札幌市環境保全アドバイザーの石塚祐江様に講演をいただきました。

緑の地球を次世代につなぐためには暮らしの中で一人ひとりが3R（リサイクル・リデュース・リユース）を心掛けて実行すること、一人の100点より100人が継続していくことが大事であるという内容でした。



定期総会の様子



2024みんなで歩こう会の様子

連町行事のお知らせ

○連町・地区センター共催

みんなで歩こう会

今年度も「2025みんなで歩こう会」を社会福祉部が企画し、連町、地区センター共催で準備を進めています。日時は9月6日（土）9時より、あいの里緑道とせせらぎ沿緑道の約4kmをウォーキングします。

今年は早くから気温が上がっていますが、夏がひと段落するこの時期にみなさんで歩きませんか。知らなかったあいの里が見つかるかもしれません。

多くのみなさんのご参加をお待ちしています。

* 拓北・あいの里地区センターから *

● 講座紹介

はじめての
七宝焼講座

6月6日から毎週金曜日全4回、サークル釉の会の下田先生をお招きし、金属とガラスで作る焼物の一種である日本の伝統工芸、七宝焼講座を開催しました。七宝焼は鮮やかな色合いと、釉薬を焼成させることで生まれる表面のエナメル質の煌びやかさが魅力的な工芸で、受講者はおもいおもいの色を組み合わせてペンダントトップやブローチを完成させることができました。また受講者同士、アクセサリーを作成する過程で雑談を交えるなど互いに交流を図り、最終回を迎えるころには打ち解けあい、受講者全員が、講師の運営するサークルに加入しました。現在も七宝焼の技術を磨きながら、仲間同士楽しく活動しています。

拓北・あいの里
地区センターの
一時休館について

令和7年10月1日から11月9日まで、地区センターは、エアコン更新工事に伴い休館し、貸室および図書室の利用を停止します。なお、地区センター事務室のみ開室し、貸室の予約や講座の受付を行います。また、地区センター内の拓北・あいの里まちづくりセンターは、通常通り開室しています。

第28回
文化フェスタ

9月7日(日)、文化フェスタ・ステージ発表会・こども縁日を開催します。今年はサークル活動の発表や、あいの里東中学校合唱部の合唱や北海道教育大学札幌校の藍&MOEホールディングスのよさこい演舞が予定されています。また作品展示会は9月26日(金)から28日(日)の3日間開催されます。どちらもぜひお越しください。



計報 5月30日

伊藤 昭(連町顧問)

謹んでご冥福をお祈りいたします。

編集後記

☆広報「拓北・あいの里」第84号をお届けします。
☆来年「創立30周年」を迎える連町ですが、記念事業の成功を期して取り組みが勢力的に行われています。会員の皆さまのご支援とご協力をいただき「多くの成果を残し終了を」と願っています。

☆「あいの里ふれあいまつり」「拓北盆まつり」等々、大変お疲れさまでした。「子どもたち」に喜んでもらえてよかったね。そんな声で満ち溢れていることを期待しています。

☆広報誌は今年度も9月と3月の発行を予定しています。編集委員5名が一致協力し、拓北・あいの里地域の情報発信に力を注いでまいります。引き続きのご愛読をよろしくお願い申し上げます。

■ 編集委員 ■

三谷 英男(広報部長)
木村 聡 中野 裕子
佐々木俊晃 吉野 治美